

令和6年度 卒業生アンケート調査 実施報告

長野短期大学では、教育の充実と改善に役立てるため、卒業生を対象としたアンケートを実施し、その結果を公表しています。アンケートの設問は、ディプロマポリシーを用い、在学中に身につけさせる学力や資質・能力及び養成しようとする人物像に照らして、教育の成果や効果を検証しました。

■調査概要

- ・調査対象：令和4年度卒業生 42名
- ・調査方法：卒業生にwebでアンケート実施をお知らせし、回答については、Google フォーム URL 返信での回答を依頼した
- ・実施時期：令和6年9月17日～9月28日
- ・回答者数：22名（回答率52%）

■質問と結果

以下の質問に ①役に立っている ②どちらともいえない ③役に立っていない を選んでください。

1、身につけた豊かな人間性、幅広い教養、社会人としてのマナーは役に立っていますか。

- ① 役に立っている 95%
- ② どちらともいえない 5%
- ③ 役に立っていない 0%

2、身につけた食の専門家としての責任感、倫理観、専門知識、技能は役に立っていますか。

- ① 役に立っている 95%
- ② どちらともいえない 5%
- ③ 役に立っていない 0%

3、身につけたコミュニケーションを図りながら協働して活動する態度は役に立っていますか。

- ① 役に立っている 95%
- ② どちらともいえない 5%
- ③ 役に立っていない 0%

4、現在の職業（職種）を、栄養士、休職中、その他 から選んでください。

- 栄養士 85%
- 休職中 7%
- その他 8%

5, 現在の勤務先は卒業時に就職した勤務先と同じですか？

同じ	86%
異なる	14%

6, 現在の仕事の満足度を選んでください。

非常に満足している	27%
満足している	68%
満足していない	5%

7, 感想がありましたらお願いします。

・学校で学んだ専門知識が職場で活かせています。・問題が発生した時に習った基本を思い出し解決につなげています。・立場の異なる人ともお互いのことを考えながら働いています。・発注や在庫管理や調理など様々な仕事が臨機応変にできるようになりました。・後輩には自分の目標や軸を持てるようしっかり学んでほしいです。・子育てや介護に役に立っています。・大量調理や発注の仕方など、もっと身につけておけばよかったと思いました。

■分析

1, 2, 3, の、ディプロマポリシーを用い、在学中に身につけさせる学力や資質・能力及び養成しようとする人物像に照らして、教育の成果や効果を検証する質問については、95%が役に立っていると回答しており、満足度が高いことが伺える。

4の現在の職業は、85%が栄養士。5の現在の勤務先は卒業時に就職した勤務先と同じ者が86%。6の現在の仕事の満足度については、非常に満足している、満足しているを合わせると95%。

このことから、卒業生は短大で学んだことを活かして栄養士として職業に就き、学びを役立てながら満足して働いていることがわかる。今後も本学の教育内容を充実させ、満足度を高めることが、不可欠であると考えられる。

■まとめ

本調査にご協力いただいた卒業生の皆様に感謝申し上げます。ご回答いただいた多くの皆様が、本学での学びを活かして働いたり、子育てや介護をされている様子が分かり安心しました。本学の教育のさらなる発展のためにも、今後ともご協力賜りますことをお願い申し上げます。

令和6年度 就職先調査 実施結果報告書 1

長野短期大学では、卒業生の就職先からの聞き取りにより、ディプロマ・ポリシーの達成度を評価し、教育の成果を検証しています。それにより在学中に身に付けさせる学力や技能について、具体的な課題を見だし、今後の教育の向上に資することを目的としています。

その結果の概要を公表いたします。

■調査概要

- ・調査対象：卒業生の就職先
- ・調査方法：
 - 1, 就職先の、採用担当者様からの聞き取り（担当：進路指導課）
 - 2, 就職先の、栄養士・管理栄養士様からの聞き取り（担当：食物栄養学科教員）
- ・実施時期：令和5年4月1日～令和6年9月30日
- ・回答施設数：38施設

■結果

- ・本学の卒業生に対して、細かい事に気が付き、動きが良いとの評価がある。
- ・管理栄養士を取得し、現場経験がある指導者として活躍していて、頼りにしている。
- ・調理が好きで、対象者への気配りのできる栄養士として活躍している。
- ・栄養の知識、衛生管理、調理技術を修得して卒業させてほしい。
- ・栄養を指導する管理栄養士は少なくても良いが、献立作成、発注、調理、衛生管理、食札管理をする栄養士は多く必要である。
- ・栄養士を多く採用したいので、就職説明会を早めた。
- ・短大卒を採用したい。長く働いてほしいからである。
- ・結婚、妊娠、出産、介護等で産休、育休、退職の欠員が出る。その補充の需要も多い。
- ・栄養士は、栄養、病態、健康、衛生、料理など、知識の幅が広いとため、老人福祉施設での需要が増えている。
- ・レストラン、社員食堂など、外食産業では、健康づくりを取り入れたメニュー提案の評価が高い。
- ・疲れを癒やす環境づくり、健康的な食べ方の提案の要望にも応えている。
- ・エネルギー、脂質、塩分の表示や、健康と栄養に関する豆知識の掲示など、生活習慣病予防に繋がる重要な役割も担ってもらっている。
- ・料理教室の講師ができる人が欲しい。

■まとめ

本調査にご協力いただいた卒業生の就職先の皆様に感謝申し上げます。

今後も、この聞き取りを活かし、栄養士コアカリキュラムに則り、教育活動に邁進したいと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

**令和6年度 卒業生の雇用主アンケート結果による
ディプロマポリシー達成度評価報告書 2**

1. 実施方法

令和4年度卒業生の就職先を中心に43カ所にメールでアンケート調査依頼をし、回答を得た。
(令和6年1月22日~2月4日)

本学卒業生ご採用の企業・施設様

長野短期大学
学長

卒業生にかかわるアンケート調査（依頼）

平素より、本学の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

このたび本学の卒業生をご採用いただいている企業・施設の皆様に、今後の教育活動に活かしていく目的で、ご意見を伺うアンケート調査を実施させていただくことになりました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本アンケートの主旨をご理解いただき各項目にご回答いただきますようご協力お願い申し上げます。

なお、ご回答内容は、本調査の目的以外に使用することはございません。また、貴社・貴施設名の公表は一切行いません。

回答については、下記の URL からアクセスし、必要事項を入力し、送信してください。

Google フォーム URL

お忙しいところ誠に申し訳ありません。よろしくお願い申し上げます。

2. 調査用紙

本学の卒業生について伺います 総合的に判断してお答えください。

(1) 以下の各項目について当てはまるものを選んでください

①豊かな人間性を持ち、幅広い教養と社会人としてのマナーを兼ね備えている

とてもそう思う まあまあそう思う あまりそう思わない そう思わない

②食の専門家としての責任感と倫理観を持って、社会に貢献できる専門知識と技能を身に付けている

とてもそう思う まあまあそう思う あまりそう思わない そう思わない

③多様な課題に対して主体的に考え、コミュニケーションを図りながら活動する態度を身に付けている

とてもそう思う まあまあそう思う あまりそう思わない そう思わない

(2) 本学卒業生についてお気づきになったこと、本学に期待することなど自由にお書きください 記述式テキスト（長文回答）

(3) 貴社・企業名等 記述式テキスト（短文回答）

(4) 本アンケートご回答者の職位・氏名 記述式テキスト（短文回答）

ありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

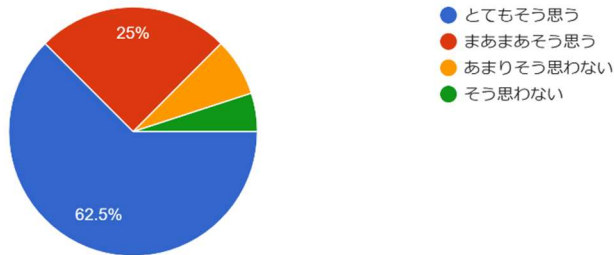
3. 回答率

依頼数 43、うち 40 の就職先から回答を得た。 回答率 $40/43 \times 100 = 89.3\%$ 。

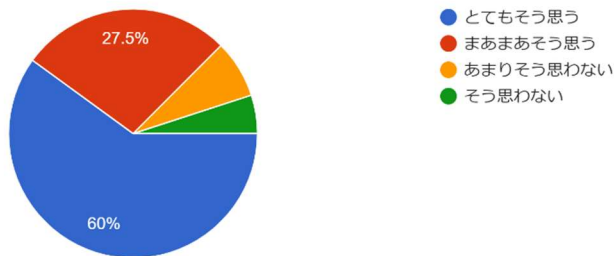
4. 結果

(1) 以下の各項目について当てはまるものを選んでください。

①豊かな人間性を持ち、幅広い教養と社会人としてのマナーを兼ね備えている
40 件の回答



②食の専門家としての責任感と倫理観を持って、社会に貢献できる専門知識と技能を身に付けている
40 件の回答



③多様な課題に対して主体的に考え、コミュニケーションを図りながら活動する態度を身に付けている
40 件の回答



(2) 本学卒業生について、お気づきになったこと、本学に期待することなど自由にお書きください。

(3) 貴社・企業名等

(4) 本アンケートご回答者の職位・氏名

5. 結果

(1)ディプロマポリシーに対する評価

回答「とてもそう思う」「まあそう思う」を合わせると ①豊かな人間性を持ち、幅広い教養と社会人としてのマナーを兼ね備えている 87.5%、 ②食の専門家としての責任感と倫理観を持って、社会に貢献できる専門知識と技能を身に付けている 87.5%、 ③多様な課題に対して主体的に考え、コミュニケーションを図りながら活動する態度を身に付けている 87.5%、 ともに同率 87.5%であった。

(2)本学卒業生について、お気づきになったこと、本学に期待することなどの記述

①採用を希望する担当者からは

- ・「男性もご応募頂けると嬉しいです」
- ・「来春卒業で当病院に就職希望者のご連絡をいただければ幸いです」
- ・「今後、栄養士の新卒採者の教育体制をさらに整えたいと考えています。よろしくお願ひ致します」
- ・「貴重な人材として、仕事を覚えてもらい、大切に育てていく覚悟を持っております」
- ・「就職活動では売り手市場の昨今、現場の栄養士といった地味な職種を希望する若者は多くないよう感じます。どうか今後とも人材育成の程、よろしくお願ひ申し上げます」
- ・「貴校を卒業した卒業生は、良い人材が多いので、今後も多く紹介していただきたい。多くの良い人材を輩出していただいているので、今後とも卒業見込者を紹介していただきたい」
- ・「弊社にとってはなくてはならない存在として各配属先の中心で働きを担ってくれています。これからもよろしくお願ひします」
- ・「最近の新人の方々は職業人としての自覚が育つのに時間がかかっていると思いますが、私たちも新人をどう育てていくかを学びながら根気よく育てていこうという思いです。今後ともよろしくお願ひします」

の回答であった。

②栄養士採用の評価として

- ・「ご入社いただいた卒業生の方々は、真面目に任された業務に取り組んでくださっております。また、指示を待つだけでなく、ご自身でも仕事を見つけて業務に臨んでいただくなど、積極性も評価しております。穏やかなお人柄の方が多く印象があり、配属先での人間関係も良好に築けていると思います」
- ・「元気で一生懸命に吸収して、一緒に働く仲間とのコミュニケーションもとれ、事業所内も明るい雰囲気になり、私たちも一緒に成長させてもらっています。現場経験を積み、責任者として事業所を管理している姿、向上心をもって取り組んでいる姿に刺激をもらっています」
- ・「仕事に対し、とても真面目に取り組んでくれている」「コミュニケーション能力の高い学生が多くとても好印象です。」
- ・「貴校の卒業生の方が多く入職しています。積極的な人が多く、業務内容に関わらずねばり強く取り組んでいます」
- ・「従業員の数がそれほど多い職場ではないので、今いる職員は全部出身校が違います。その中で貴校の卒業生はとても素直に一生懸命頑張っています。コミュニケーションも取るのが上手で、皆とも、とてもうまく関わっていますので、少しでも長く勤務を続けてくれる事を願っているところです」

- ・「卒業生3名が就労していますが、真面目に勤務しており食物学科で学んだ事を実践に生かしています。一緒に取り組んでいただける人材がいたら、紹介して欲しいです」
 - ・「仕事に対する心構えが就職当初からしっかりしており大変感心しております。おそらく先生方のご指導が行き届いているからだと思います。これからも採用を続けていくことになると思いますので、よろしくお願い致します」
 - ・「素直に仕事に向かう姿勢が良いです。わからないことを遠慮なくたずね、向上心をもって業務を行なう。気がきく、まわりの状況をみながら行動する気持ちを評価しています」
 - ・「明るく熱心に頑張ってくれています。弊社に来ていただいて本当によかったですと思っています。これからが楽しみな新人です」
 - ・「貴校から毎年大勢の学生の皆さんがご入社いただき、各地域で活躍しています。当社の求める人物像である、愛され力・柔軟性・自主性を兼ねそなえた学生が多いと感じています。いつもありがとうございます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします」
 - ・「日頃から多くの素晴らしい人材を送り出して頂き誠にありがとうございます。貴校の卒業生の皆さんは日頃から誠実に食に向き合ってくれていると感じています。今後とも変わらぬご厚誼を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます」
 - ・「悩んで、時には涙の出ることもあるようですが、大変優秀な2名で、職場では助かっております。これからもどうぞ、ご指導、ご教育の程よろしくお願い致します」
 - ・「お掃除も骨惜しみなくやってくれています。貴短大ではお掃除の時間があると伺っています。厳しく、体験して、教えられ、学びを得てきたような人材が多いと評価しています」
- の回答であった。

④ 期待する評価事項として

- ・「理想の管理栄養士を目指していただきたいです。一緒に喜びや悩みを共有しながら頑張りましょう」
- ・「仕事に対して真剣に考えて努力していく姿勢を持っている学生さんを育ててほしいと願います。よろしくお願い致します」
- ・「長く働いて下さる人が少ないのが現状です。専門領域にプライドを持っている人材の育成を望みます」
- ・「栄養士としての心構えを持ち、努力する教育を今後もよろしくお願い致します」
- ・「日頃よりお世話になっております。そのひと個人の本質にもよりますが、縁あって一緒に栄養士業務を行っている貴校の卒業生の方々からは管理栄養士に対し資格取得の熱意を感じられることが少ない印象です」
- ・「社会人になると色々な厳しい指導を受けたり、自分の思い通りにいかないことが多々ありますが、一人で抱え込むのではなく、相談したり、自分から話しかける姿勢、コミュニケーション能力の向上をお願いしたいと思います」
- ・「誰もがストレスを抱えて当たり前の世の中ですが、いかにうまく解消するかというご指導もお願いできたらと思います。貴校に限らず全般的に感じることでありますのでご容赦ください」
- ・「もっと栄養士の仕事に対する期待や意識を高める取り組みをして頂けると良いのかなと思われま。短期大学は時間が限られていますので、たいへん難しいとは存じますが、ご指導をお願いしたいと思います」

います」

- ・「入学する学生の資質や意欲が大切だと思います。貴学のみならず、優れた教育を行っても、学生の本
来の資質によって、社会人としてのレベルが決まってしまうようです」

の回答であった。

⑤栄養士以外採用の評価からは

- ・「専攻してきた学科と現職の業務がかけ離れている為、その技術や知識を存分に発揮出来ないという
ところではないでしょうか。せっきくの専門知識ですので、それに見合った職種で活躍されるべきでは
ないかと思います」
- ・「ご一緒にお仕事させて頂いている方に関しては申し訳ございませんが、個々の性格的な部分が根底
にあり問題かと思われまます」

の回答があった。

6, 分析

以上から本学の卒業生が評価されているのは、誠実に仕事に取り組む姿勢、責任感、職務遂行能力、仕事に関する理解力、コミュニケーション能力、協調性、礼儀正しさ等が多かった。また仕事力、実践力、関係構築力にウエイトを置いた傾向となっているが、それが不足しているとの回答もあった。

入学する学生の資質や意欲を見極めること、人間性、常識力、協働力、仕事に対する意欲を育てることが大きく期待され、求められている。さらに力を入れていくべき項目であると考えられる。今後の検討課題である。